

宛先: 000ダミ一,

Cc:

Bcc:

件名: 静岡県認定農業者メールマガジン第439号(NOSAI静岡からのお知らせ「令和4年度から水稲共済が変わります」)

送信元: メール__農業ビジネス課/__ - 月曜日 2021/05/10 18:15

静岡県認定農業者メールマガジン

「認定マガジン」第439号

令和3年5月10日発行

[illegible]

静岡県の認定農業者のみなさん、こんにちは。

今回は、NOSAI静岡からのお知らせ
「令和4年度から水稲共済が変わります」をお届けします。

令和4年産から水稻共済が変わります

■水稻共済の一筆方式廃止■

水稲共済の一筆方式は、令和4年産から廃止となります。
一筆方式以外の加入方式か、青色申告者を対象とした
収入保険を選択し、加入しましょう。

■全相殺方式は白色申告者も加入可能に■

水稲共済の全相殺方式は現在、青色申告書またはJA等からの出荷データで収穫量を確認し、共済金を算定しています。令和4年産からは、青色申告書だけでなく、白色申告書でも全相殺方式に加入できるようになります。

■1筆単位で全損・半損の場合の特例も■

一筆方式以外の水稲共済では、1筆単位の大きな被害で収穫がまったくできない圃場に、全損として共済金をお支払いする「一筆全損特例」が措置されています。

また、圃場ごとの収穫量が半分以上減収した時に、圃場ごとに基準収穫量の2割の共済金をお支払いする「一筆半損特約」を選択して付加することができます。

■ 経営に適した農業保険の選択を ■

令和2年産は、トビイロウンカなどの被害が発生しました。
 今後は、病虫害や自然災害だけでなく、新型コロナウイルス
 感染拡大に伴う需要減による米価下落など、予期せぬ事態の
 発生も懸念されます。
 令和4年産以降の加入方法について、ご自身の経営に適した
 農業保険をご検討ください。

詳細はNOSAI静岡Webサイトをご覧ください。
<https://www.nosai-shizuoka.or.jp/news/1875/>

「本件に関するお問い合わせ先」

NOSAI静岡
業務管理センター
共済制度部 農作物・果樹・畑作物課
TEL:054-251-3511

認定マガジン第439号はいかがだったでしょうか。
これからも、皆さんが楽しめ、参考になる記事を配信して
いきたいと思っています。

また、バックナンバーも県ホームページに掲載しています。
<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-320/nougyo/ninteinougyousya.html>

○今後配信の必要のない方は、お手数ですが下記宛に配信停止のご連絡をお願いします。

その際は『認定マガジン』の配信停止である旨、ご記載願います。

○メールアドレスの変更等の場合は、認定マガジン配信先の変更希望と記載の上、新メールアドレス、旧メールアドレス、お名前を下記までお知らせ下さい。

静岡県 経済産業部 農業ビジネス課 担い手育成班

E-mail nougyoubiz@pref.shizuoka.lg.jp

TEL 054-221-2754

FAX 054-221-3688
